

# 環境経営レポート

取組期間 2024年10月～2025年9月



細江工場



央原工場



御前崎工場



央原工業団地



二酸化炭素の削減を推進します

株式会社 タキ電装

2025年10月14日発行



自社のCO2フリー化と  
再エネの普及拡大に  
取り組んでいます



powered by 中部電力ミライズ


# 目次

No.	項目	頁
1.	環境経営方針	1 ページ
2.	事業の概要	2 ページ
2.1	会社概要	2 ページ
2.2	沿革	2 ページ
2.3	事業内容	2 ページ
2.4	事業形態	2 ページ
3.	エコアクション21の実施体制の構築（組織図）	3 ページ
4.	年間環境経営目標及び実績と評価	4 ページ
4-1	2025年度 年間・環境経営目標推進状況（実績）	5 ページ
5	2025年度 環境経営計画の取組結果	6～ 9 ページ
6.	2025年度 環境経営全体の取組状況と次年度の取組内容	10～ 11 ページ
7.	環境関連法規への違反、訴訟等の有無	12～ 13 ページ
8.	代表者による全体の評価及び見直し	14 ページ




島田市の帯桜はとてもキレイな桜です。

# 1. 環境方針



## 環境経営方針



### 1、 <基本理念>

株式会社タキ電装は、自動車照明器具及び電動部品製造を行うに当たり、経営方針「環境に配慮した企業を目指す」を掲げ、環境負荷物質の低減を通じて環境保全活動に積極的に取り組んでいきます。

### 2、 <基本方針>

- (1) 企業活動が環境に与える影響を考慮し、「環境経営システム」の継続的改善を行い、全従業員参加で環境保全及び環境負荷の低減に取り組む。
- (2) 環境関連法規及び当社が定めた環境経営マニュアルを遵守する。
- (3) 企業活動が環境に与える影響を的確に捉え、環境目標及び環境経営活動計画を策定し実施すると共に、環境経営システムの継続的改善を推進する。
- (4) 企業活動が、環境に与える影響の中で、次の項目を重点活動項目として推進する。
  - a) 水、電気、燃料等、資源やエネルギーの使用量を低減するとともに温室効果ガスの二酸化炭素の排出量削減に努める。
  - b) 産業廃棄物の分別を徹底し3R活動と排出量の削減を推進する。
  - c) 化学物質等の使用量の管理を徹底し、環境負荷物質削減を推進する。
  - d) グリーン購入を徹底し環境対応商品を購入する事で環境保全に貢献する。
  - e) 工程内不良の低減に取り組み生産性向上と廃棄物の排出量削減を推進する。
  - f) 2050年までのカーボンニュートラルに向けた新たな取組を推進し温室効果ガスの排出量をゼロにする。
- (5) この環境方針を全従業員に周知すると共に、一般に公開する。

2024年 10月 1日 (改定)

株式会社タキ電装

代表取締役社長

龍 静司

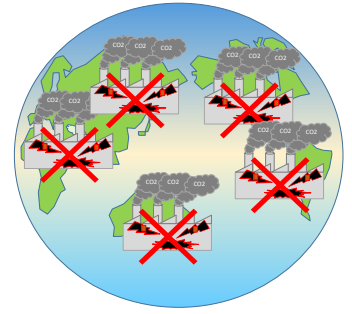


## 2. 事業の概要

この環境経営マニュアルは、当社のすべての事業活動に適用する。

### 2.1 会社概要

会社名 : 株式会社タキ電装  
代表者名 : 代表取締役社長 瀧 静司  
本社所在地 : 静岡県静岡市清水区吉川 417-1  
工場所在地 : 細江工場: 静岡県牧之原市細江2420-3  
工場所在地 : 穴原工場: 静岡県静岡市清水区穴原2861-1  
工場所在地 : 御前崎工場: 静岡県御前崎市白羽4050-18  
設立 : 昭和61年 10月  
資本金 : 1000万円  
株主 : (株)タキ倉庫・(株)タキホーム産業・(株)タキ商事  
売上高 : 1,165百万円(39期)  
従業員数 : 98名 細江工場75名 穴原工場20名 御前崎工場3名(2025年9月現在)  
連絡担当者 : 瀧井 令司  
電話番号 : (0548) 22-5512  
FAX番号 : (0548) 22-5478  
e-mailアドレス : densou@taki-g.co.jp



カーボンニュートラル達成  
に向けた取組を推進します。

【細江工場】 地域指定 : 細江工場: 未線引都市計画区域  
敷地面積 : 細江工場: 7,195㎡  
建物面積 : 細江工場: 4,452㎡  
生産施設面積 : 細江工場: 2,768㎡ (工場立地法)  
緑地面積 : 細江工場: 1,799㎡ (工場立地法)  
環境施設面積 : 細江工場: 1,799㎡ (工場立地法)

【穴原工場】 地域指定 : 穴原工場: 都市計画区域外  
敷地面積 : 穴原工場: 4,878㎡  
建物面積 : 穴原工場: 2,734㎡  
生産施設面積 : 穴原工場: 1,720㎡  
緑地面積 : 穴原工場: 308㎡

【御前崎工場】 地域指定 : 御前崎工場: 未線引都市計画区域  
建物面積 : 御前崎工場: 1063㎡  
生産施設面積 : 御前崎工場: 1063㎡

### 2.2 沿革

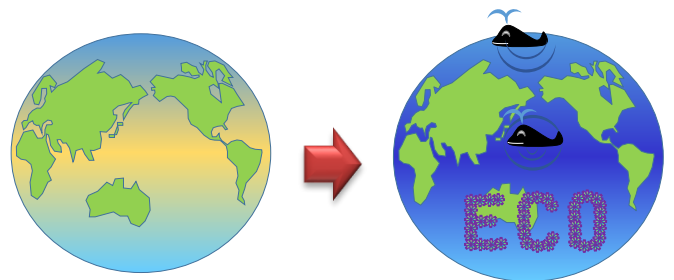
昭和60年12月: (株)タキ倉庫電装事業部新設  
昭和60年12月: 牧之原市細江に自動車電装部品組立工場建設  
昭和61年10月: 株式会社タキ電装設立(電装事業部を別会社に分離)  
平成4年8月 : 細江工場増築  
平成9年3月 : 清水工業団地内に穴原工場稼働  
平成14年3月 : ISO9001認証・登録  
平成18年3月 : 穴原工場増築  
平成22年1月 : エコアクション21認証・登録  
平成24年5月 : 御前崎工場稼働  
令和2年12月 : 穴原第2工場稼働

### 2.3 事業内容

- 自動車照明器具
- 住宅用電動雨戸シャッター電装部品
- 電気及び交通保安機器

### 2.4 事業形態

- (1)事業年度 : 10月～9月  
(2)年間稼働日数 : 260日  
(3)就業形態 : 1シフト (平常勤務)  
(4)就業時間 : 始業8:25分 終業17:15分 (実働7時間45分)

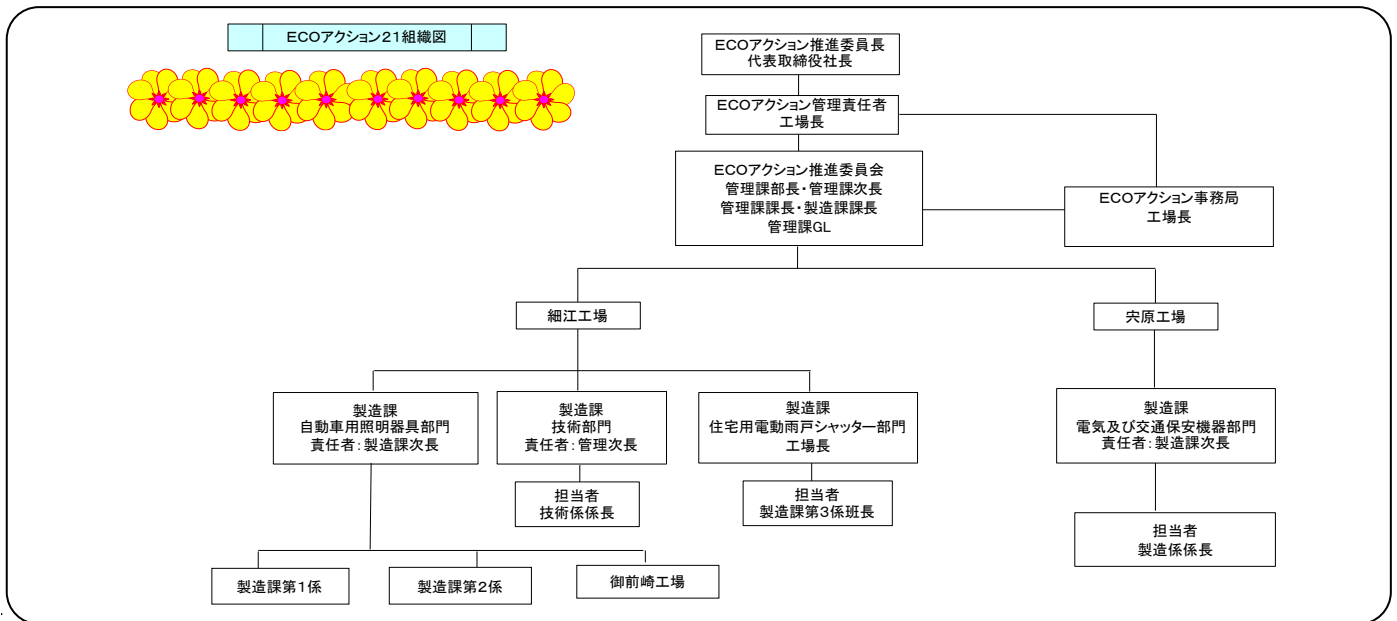


環境活動を推進します

### 3. 実施体制の構築

(1) 社長は環境経営システムを運用・実施する実施体制を構築する。

#### 環境経営システムの実施体制



(2) 社長は実施体制における、各自の役割・責任及び権限を以下の通り定める。

#### ①社長

- ・環境経営システムの構築、環境経営マニュアルの制定並びに見直し
- ・ECOアクション管理責任者の任命
- ・環境方針・環境目標の決定並びに見直し
- ・環境活動計画の承認
- ・環境経営システムの構築・運用・維持に必要な経営資源(人材・設備・資金等)の準備
- ・緊急事態発生時の統括

#### ②ECOアクション管理責任者

- ・環境経営システムを確立し、実施・維持管理を継続的に運用
- ・環境方針、環境目標、環境活動計画の立案
- ・環境活動計画の推進状況把握と社長への報告
- ・該当環境関連法規等の把握と管理
- ・環境経営システムに関する規定類の整備
- ・環境関連教育、訓練の計画策定と統括
- ・緊急事態発生時の対応実施と報告
- ・問題点発生に対する是正及び予防措置の対応指導
- ・社長による環境経営システムの見直しのための情報を提供



遠州灘海岸線の風力発電

#### ③部門管理者

- ・環境活動計画の推進と必要とする資源の準備
- ・該当環境関連法規等の遵守状況把握
- ・環境教育・訓練の実施
- ・緊急事態及び問題点が発生した場合、その処置と是正並びに予防処置の実施と報告
- ・運用管理、監視・測定、記録管理

#### ④社員

- ・環境活動計画の目標を達成する為に社員全員が協力する
- ・現場の担当者は該当する環境関連法規を理解し遵守する
- ・環境教育・訓練を行う時には該当する社員全員が協力する
- ・緊急事態及び問題点が発生した時はただちに部門管理者に報告する
- ・現場の担当者は環境に関する監視・測定したデータを記録し保存する



## 4. 年間環境目標及び実績

二酸化炭素排出量削減・電力使用量削減・化石燃料削減・水使用量の削減目標は2017年を基準年とし2025年の目標とした。  
 その他の環境目標は生産状況の節目ごとに設定した2008年・2009年・2014年の基準を採用し2025年環境目標とした。  
 (2008年はエコアクション21開始・2009年は化学物質の排出量計量開始・2014年は細江工場新規ライン生産開始)  
 ケーブルシースと段ボールは新製品の生産数が増加した事で廃棄物も増加したため、2018年を基準に2025年の目標とした。  
 廃棄物・化学物質の削減は大幅に進み2023年より基準年はそのままだに削減目標を大きく変更した。  
 化石燃料使用量削減では2023年5月から軽油の使用が無くなり2024年からガソリンの使用量の目標を変更した。

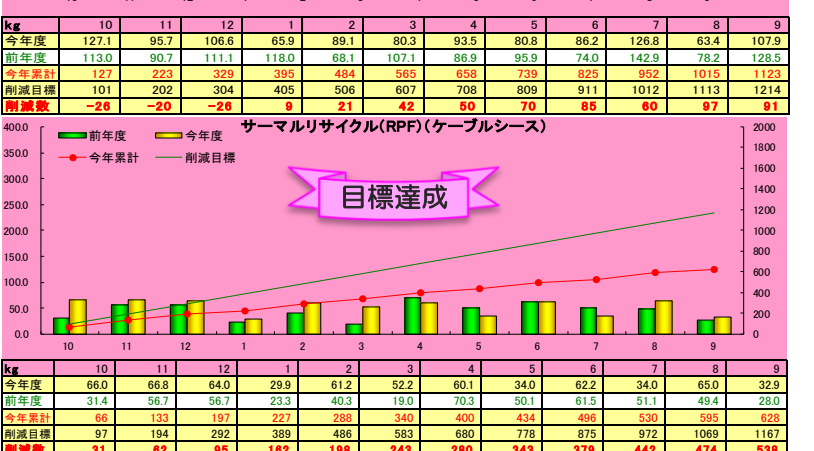
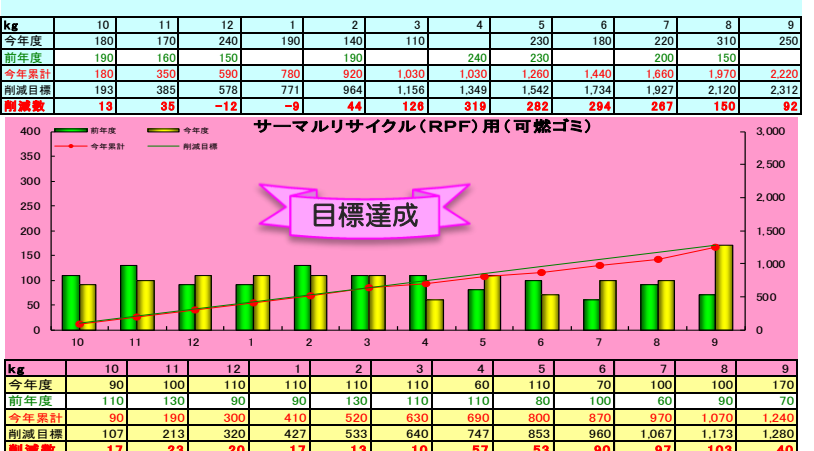
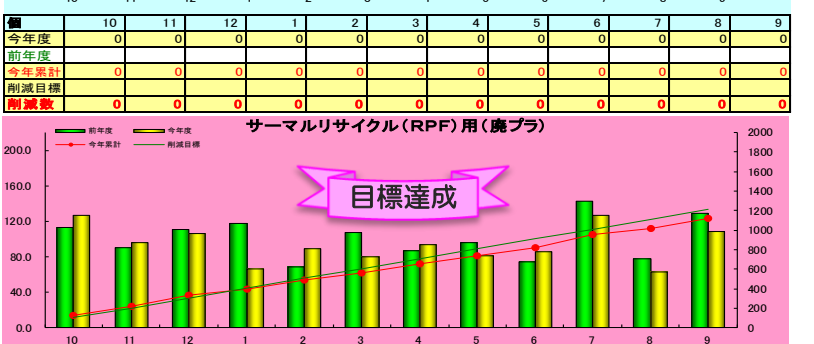
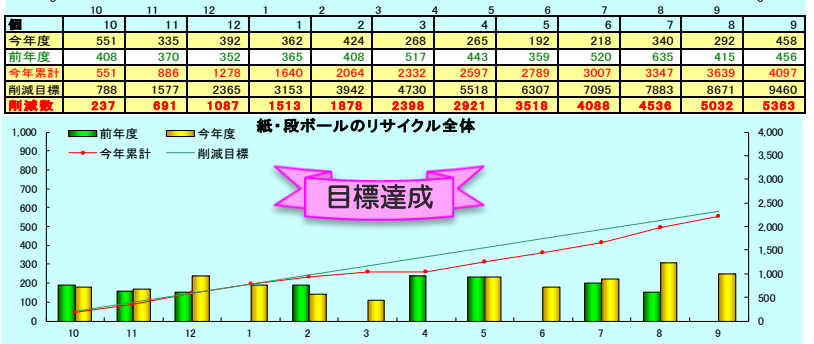
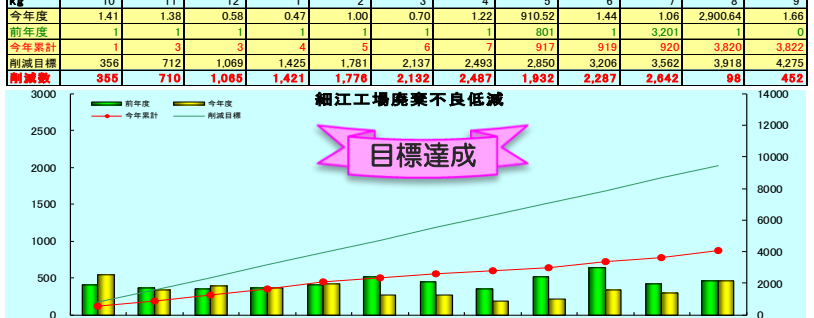
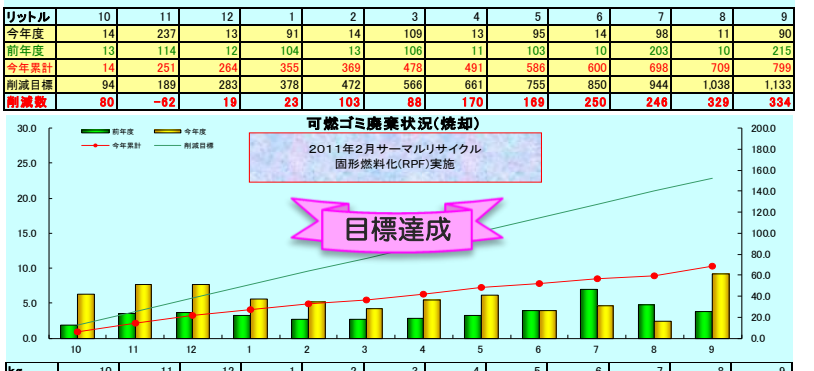
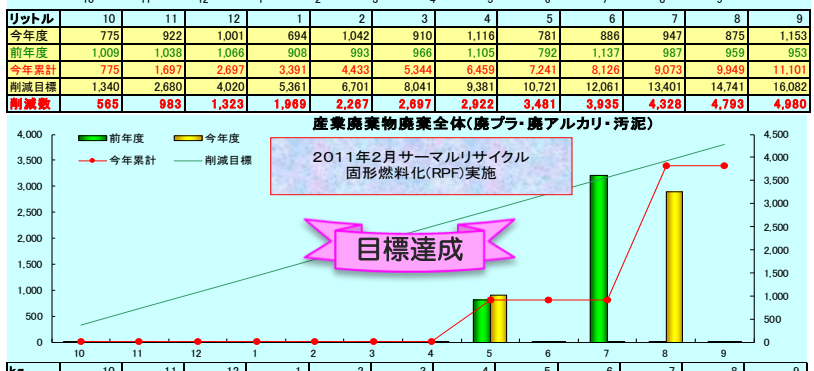
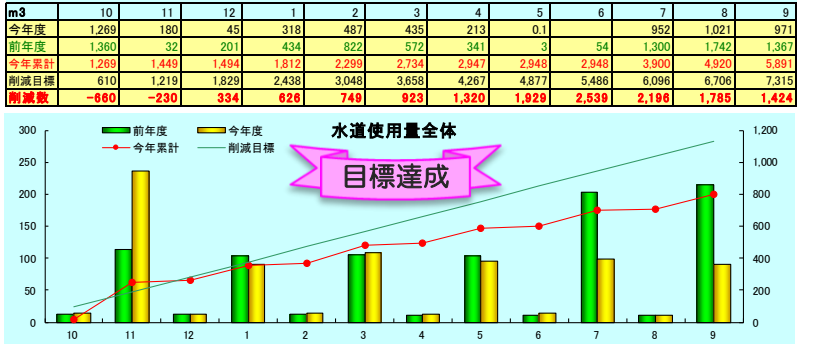
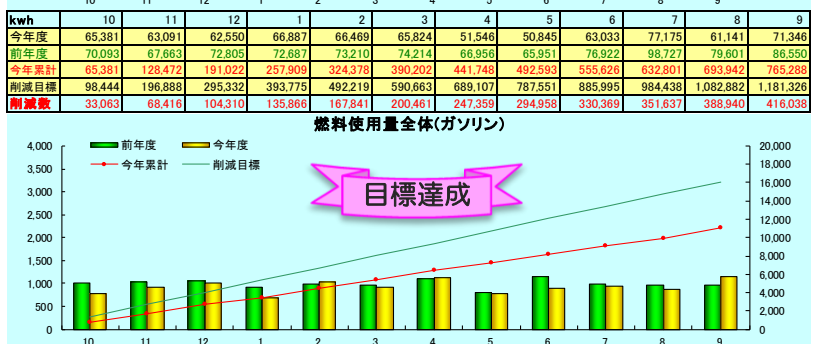
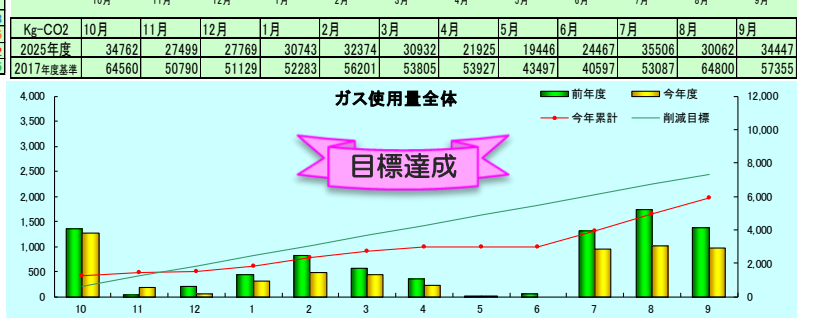
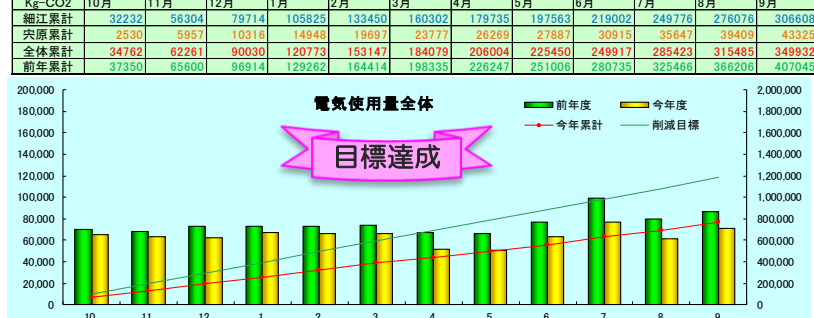
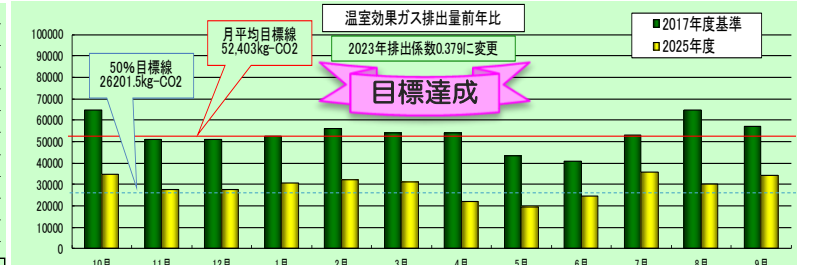
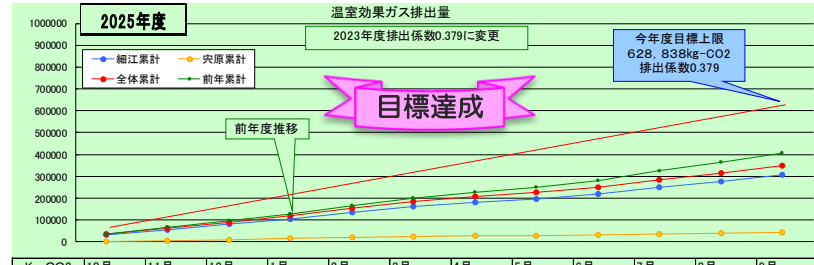
### 評価基準

- ◎ 目標達成
- 基準年より減少しているが目標未達
- × 基準年より増加し目標未達



環境目標項目	単位	基準年	2024年度	2025年度			2026年度	2027年度
		実績	実績	目標	実績	評価	目標	目標
二酸化炭素排出量削減		2017年度	-36.0%	8%削減	-44.4%	◎	20%削減	30%削減
排出係数(0.437)使用	Kg-CO2	683,520	407,045	628,838	349,932	◎	546,816	478,464
電力使用量削減		2017年度	-24.2%	8%削減	-35.2%	◎	20%削減	30%削減
	kWh	1,284,050	905,379	1,181,326	765,288	◎	1,027,240	898,835
化石燃料使用量削減		2017年度	-19.2%	5%削減	-23.9%	◎	6%削減	7%削減
ガソリン	ℓ	15,364	11,911	14,596	11,101	◎	14,442	14,289
化石燃料使用量削減		2008年度	11.2%	15%削減	-19.5%	◎	20%削減	30%削減
プロパンガス	m <sup>3</sup>	8,606	8,228	7,315	5,891	◎	6,885	6,024
廃棄物排出量削減	単位	基準年 実績						
リサイクル(有価物) (段ボール・紙類)	Kg	2018年度 2,460	-35.4% 1,510	6%削減 2,312	-4.0% 2,220	◎	7%削減 2,288	8%削減 2,263
可燃ごみ (リサイクル出来ない燃えるゴミ)	Kg	2008年度 1,526	-28.8% 43.5	90%削減 152.6	-55.1% 68.5	◎	91%削減 137.3	92%削減 122.1
産業廃棄物 (汚泥・廃プラスチック・廃アルカリ)	Kg	2008年度 5,150	-7.3% 4,010	17%削減 4,275	-10.6% 3,822	◎	18%削減 4,223	19%削減 4,172
リサイクル(発電用燃料) RPF用(可燃ごみ)	Kg	2014年度 2560	-10.4% 1170	50%削減 1,280	-3.1% 1240	◎	51%削減 1,254	52%削減 1,229
リサイクル(発電用燃料) RPF用(廃プラスチック)	Kg	2014年度 1123	71.5% 1214	削減 1,214	-7.5% 1123	◎	1%削減 1,112	2%削減 1,101
リサイクル(発電用燃料) RPF用(ケーブルシース)	Kg	2018年度 1,241	-54.4% 538	6%削減 1,167	-46.2% 628	◎	7%削減 1,154	8%削減 1,142
水使用量削減	単位	基準年 実績						
上水道	m <sup>3</sup>	2017年度 1,218	-20.2% 914	7%削減 1,133	-29.5% 799	◎	8%削減 1,121	9%削減 1,108
化学物質排出量の削減 (反射塗料基準値の維持)	原単位	基準年 実績						
0.77 72% キシレン (PRTR法1t以上)	kg/百万円	2009年度 3.00	-3.5% 0.55	82%削減 0.54	-48.1% 0.28	◎	83%削減 0.51	84%削減 0.48
0.554 ##### トルエン	kg/百万円	2009年度 0.77	-18.2% 0.09	70%削減 0.23	-22.1% 0.18	◎	71%削減 0.22	72%削減 0.21
##### イソプロピルアルコール	kg/百万円	2009年度 0.11	29.9% 0.040	60%削減 0.044	-6.8% 0.041	◎	61%削減 0.043	62%削減 0.042
廃棄不良の削減		基準年 実績						
廃棄不良 細江工場	個	2014年度 10,629	-45.1% 5,248	11%削減 9,460	-56.7% 4,097	◎	12%削減 9,354	13%削減 9,247
廃棄不良 穴原工場	個	2008年度 15	目標達成 0	100%削減 0	目標達成 0	◎	100%削減 0	100%削減 0
製品・サービスへの環境配慮 グリーン購入の推進		基準年 実績						
事務用品を環境負荷軽減に繋がる製品に変更する	%	2011年度 85.2%	1.4% 89.8%	5%以上 89.5%	0.4% 89.8%	◎	6%以上 90.3%	7%以上 91.2%

# 4-1 2025年度 年間・環境目標推進状況(実績)



# 5. 2025年度 環境経営活動計画の取組結果

2025年度 環境経営計画推進表			2025年度(2024. 10~2025. 9) 環境経営活動計画/実績と評価																
環境経営目標の項目	推進部門	責任者	環境経営目標	環境活動計画	2025年度(2024. 10~2025. 9) 環境経営活動計画/実績と評価														
					10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
二酸化炭素排出量削減 2025年削減目標 8%削減 628,838 kg-co2	全体	瀬井	基準値 ・基準年 2017年度 (2016/10~2017/9) ・実績値: kg-co2 683,520	目標	単月	52,403	52,403	52,403	52,403	52,403	52,403	52,403	52,403	52,403	52,403	52,403	52,403	52,403	52,403
				実績	単月	34,762	27,499	27,769	30,743	32,374	30,932	21,925	19,446	24,467	35,506	30,062	34,447	34,447	34,447
電力消費量削減 ・基準年 1,284,050 kWh使用 2025年目標 8%削減 1,181,326 kWh	管理	牧野	基準値 ・基準年 2017年度 (2016/10~2017/9) ・実績値: kWh 1,284,050	目標	単月kwh	98,444	98,444	98,444	98,444	98,444	98,444	98,444	98,444	98,444	98,444	98,444	98,444	98,444	98,444
				実績	単月kwh	65,381	63,091	62,550	66,887	66,469	65,824	51,546	50,845	63,033	77,175	61,141	71,346	71,346	71,346
ガソリン消費量削減 ・基準年 15,364 ℓ使用 2025年目標 5%削減 14,596 ℓ 基準値の維持	各班	各部門責任者	基準値 ・基準年 2017年度 (2017/10~2018/9) ・実績値: ℓ 15,364	目標	単月ℓ	1,229	1,229	1,229	1,229	1,229	1,229	1,229	1,229	1,229	1,229	1,229	1,229	1,229	1,229
				実績	単月ℓ	775	922	1,001	694	1,042	910	1,116	781	886	947	875	1,153	1,153	1,153
軽油消費量削減 100%達成 ・基準年 1,564 ℓ使用 2025年目標 100%削減 0 ℓ 基準値の維持	各班	各部門責任者	基準値 ・基準年 2017年度 (2017/10~2018/9) ・実績値: ℓ 1,564	目標	単月ℓ	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124
				実績	単月ℓ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガス消費量削減 ・基準年 8,606 m³使用 2025年目標 15%削減 7,315 m³	各班	各部門責任者	基準値 ・基準年 2008年度 (2007/10~2008/9) ・実績値: m³ 8,606	目標	単月m³	610	610	610	610	610	610	610	610	610	610	610	610	610	610
				実績	単月m³	1,269.3	179.8	45.0	318.0	487.0	435.0	213.0	0.1	0.0	952.0	1,021.0	971.0	971.0	971.0

軽油削減目標達成

## 出荷場屋根の遮熱塗装実施



2025年細江工場外壁塗装



2025年細江工場外壁塗装

# 5. 2025年度 環境経営活動計画の取組結果

廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)				13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13				
一般廃棄物 排出量削減 (焼却ゴミ)  ・基準年 1,526 kg使用  2025年目標 90%削減 153 kg  評価基準 ○=目標達成 △=目標未達に対し まあまあできた (累計で5%内) ×=目標未達	各班	各部門 責任者	環境目標	基準値 ・基準年 2008年度 (2007/10~2008/9) ・実績値: kg 1,526	目標 単月kg 13 累計kg 13	13 26 38 51 64 77 89 102 115 128 140 153	13 26 38 51 64 77 89 102 115 128 140 153	13 26 38 51 64 77 89 102 115 128 140 153	13 26 38 51 64 77 89 102 115 128 140 153	13 26 38 51 64 77 89 102 115 128 140 153	13 26 38 51 64 77 89 102 115 128 140 153	13 26 38 51 64 77 89 102 115 128 140 153	13 26 38 51 64 77 89 102 115 128 140 153	13 26 38 51 64 77 89 102 115 128 140 153	13 26 38 51 64 77 89 102 115 128 140 153	13 26 38 51 64 77 89 102 115 128 140 153				
			実績	単月kg 6.3 7.7 7.7 5.6 5.1 4.3 5.4 6.2 4.0 4.6 2.4 9.2	6 14 22 27 32 37 42 48 52 57 59 69	202% 182% 176% 187% 197% 208% 212% 211% 219% 224% 237% 223%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			環境活動計画	コピー用紙のリサイクル推進 ゴミの分類と計量記録管理 PRF推進	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			評価レベル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			総合評価レベル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			評価コメント	(是正処置・予防処置含む)			細江工場での焼却ゴミは無くなったが 穴原工場では生産が増えてきたことで ゴミの排出量が増加している。 特に小糸電工の生産増加による 梱包材の段ボールが増加。	穴原工場では生産が増えてきたことで ゴミの排出量が増加している。 特に小糸電工の生産増加による 梱包材の段ボールが増加。	穴原工場では生産が増えてきたことで ゴミの排出量が増加している。 特に小糸電工の生産増加による 梱包材の段ボールが増加。	穴原工場では生産が増えてきたことで ゴミの排出量が増加している。 特に小糸電工の生産増加による 梱包材の段ボールが増加。										
			四半期総合評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			環境目標	基準値 ・基準年 2008年度 (2007/10~2008/9) ・実績値: kg 5,150	目標 単月kg 356 累計kg 356	356 713 1,069 1,425 1,781 2,138 2,494 2,850 3,206 3,563 3,919 4,275	356 713 1,069 1,425 1,781 2,138 2,494 2,850 3,206 3,563 3,919 4,275	356 713 1,069 1,425 1,781 2,138 2,494 2,850 3,206 3,563 3,919 4,275	356 713 1,069 1,425 1,781 2,138 2,494 2,850 3,206 3,563 3,919 4,275	356 713 1,069 1,425 1,781 2,138 2,494 2,850 3,206 3,563 3,919 4,275	356 713 1,069 1,425 1,781 2,138 2,494 2,850 3,206 3,563 3,919 4,275	356 713 1,069 1,425 1,781 2,138 2,494 2,850 3,206 3,563 3,919 4,275	356 713 1,069 1,425 1,781 2,138 2,494 2,850 3,206 3,563 3,919 4,275	356 713 1,069 1,425 1,781 2,138 2,494 2,850 3,206 3,563 3,919 4,275	356 713 1,069 1,425 1,781 2,138 2,494 2,850 3,206 3,563 3,919 4,275	356 713 1,069 1,425 1,781 2,138 2,494 2,850 3,206 3,563 3,919 4,275	356 713 1,069 1,425 1,781 2,138 2,494 2,850 3,206 3,563 3,919 4,275	356 713 1,069 1,425 1,781 2,138 2,494 2,850 3,206 3,563 3,919 4,275		
			実績	単月kg 1.41 1.38 0.58 0.47 1.00 0.70 1.22 910.52 1.44 1.06 2,900.64 1.66	1.4 2.8 3.4 3.8 4.8 5.5 6.8 917.3 918.7 919.8 3,820.4 3,822.1	25266% 25538% 31714% 37109% 36803% 38583% 36890% 311% 349% 387% 103% 112%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			環境活動計画	塗料の空出しの削減 ゴミの分類と計量記録管理 PRF推進	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
評価レベル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
総合評価レベル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
評価コメント	(是正処置・予防処置含む)			現状の活動を継続して産業廃棄物の 削減に取り組む。	現状の活動を継続して産業廃棄物の 削減に取り組む。	現状の活動を継続して産業廃棄物の 削減に取り組む。 5月は汚泥と廃アルカリの廃棄が有り 廃棄量が増加した。	現状の活動を継続して産業廃棄物の 削減に取り組む。													
四半期総合評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				

## 細江工場デマンド計



## 穴原工場デマンド計



## 細江工場電気エアコンに変



# 5. 2025年度 環境経営活動計画の取組結果

化学物質使用量削減		各班																	
・反射塗料の使用量の削減 (原単位での削減) 基準年(kg/百万円) キシレン トルエン IPA	各班	環境目標 2025年目標 キシレン 0.54 トルエン 0.23 IPA 0.044	環境活動計画 評価レベル 総合評価レベル 評価コメント (是正処置・予防処置含む)	基準値 月平均 ・基準年 2009年度 キシレン:0.3kg/百万円 トルエン:0.77kg/百万円 IPAアルコール:0.11kg/百万円	目標 キシレン トルエン IPAアルコール	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54	
				実績 キシレン トルエン IPAアルコール	0.43	0.22	0.23	0.36	0.26	0.23	0.25	0.12	0.22	0.47	0.27	0.35			
				実績 キシレン トルエン IPAアルコール	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23		
				実績 キシレン トルエン IPAアルコール	0.29	0.02	0.03	0.29	0.01	0.02	0.77	0.31	0.03	0.06	0.04	0.28			
2025年目標 キシレン 0.54 トルエン 0.23 IPA 0.044	各班	環境活動計画 評価レベル 総合評価レベル 評価コメント (是正処置・予防処置含む)	今年度 平均 キシレン トルエン IPAアルコール	今年度 平均 キシレン トルエン IPAアルコール	0.28	0.18	0.041	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			今年度 平均 キシレン トルエン IPAアルコール	今年度 平均 キシレン トルエン IPAアルコール	0.28	0.18	0.041	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			今年度 平均 キシレン トルエン IPAアルコール	今年度 平均 キシレン トルエン IPAアルコール	0.28	0.18	0.041	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			今年度 平均 キシレン トルエン IPAアルコール	今年度 平均 キシレン トルエン IPAアルコール	0.28	0.18	0.041	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
廃棄不良低減 細江工場 ・基準年 10,629 個 2025年目標 11%削減 9,460 個	細江	環境目標 2025年目標 11%削減 9,460 個	環境活動計画 評価レベル 総合評価レベル 評価コメント (是正処置・予防処置含む)	基準値 ・基準年 2014年度 (2013/10~2014/9) ・実績値:個 10,629	目標 単月 累計 実績 単月 累計 累計目標比:% 評価レベル	788	788	788	788	788	788	788	788	788	788	788	788	788	
				2014年度 (2013/10~2014/9) ・実績値:個 10,629	実績 単月 累計 累計目標比:% 評価レベル	551	335	392	268	424	268	265	192	218	340	292	456		
				2014年度 (2013/10~2014/9) ・実績値:個 10,629	実績 単月 累計 累計目標比:% 評価レベル	551	886	1,278	1,640	2,064	2,332	2,597	2,789	3,007	3,347	3,639	4,095		
				2014年度 (2013/10~2014/9) ・実績値:個 10,629	実績 単月 累計 累計目標比:% 評価レベル	143%	178%	185%	192%	191%	203%	212%	226%	236%	236%	238%	231%		
不良の低減 穴原工場 2025年目標 100%削減 0	穴原	環境目標 2025年目標 100%削減 0	環境活動計画 評価レベル 総合評価レベル 評価コメント (是正処置・予防処置含む)	基準値 ・基準年 2008年度 (2007/10~2008/9) ・実績値:個 15	目標 単月 累計 実績 単月 累計 累計目標比:% 評価レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				2008年度 (2007/10~2008/9) ・実績値:個 15	実績 単月 累計 累計目標比:% 評価レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				2008年度 (2007/10~2008/9) ・実績値:個 15	実績 単月 累計 累計目標比:% 評価レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				2008年度 (2007/10~2008/9) ・実績値:個 15	実績 単月 累計 累計目標比:% 評価レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

## 細江工場LED化実施



空箱置場LED化

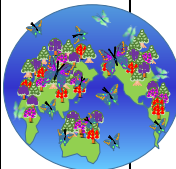
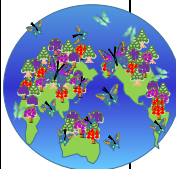
工場出荷場LED化

生産ラインLED化

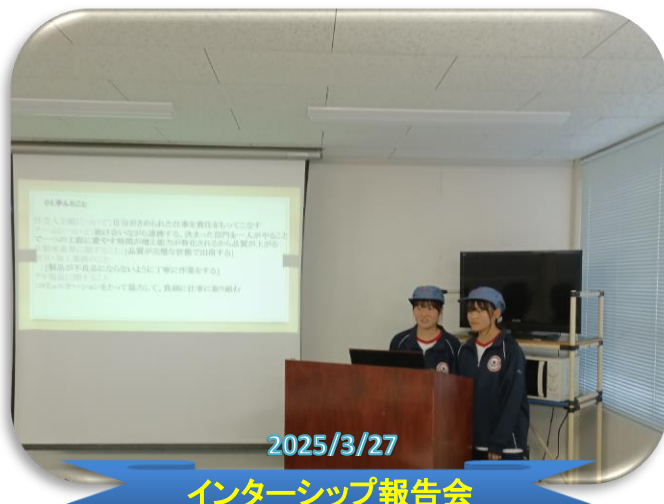
細江部品置場LED化



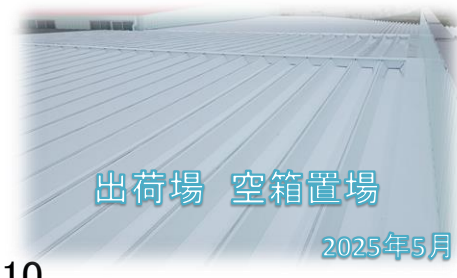
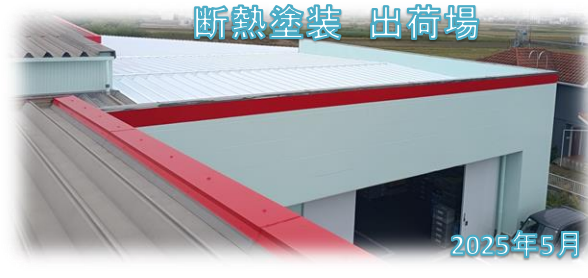
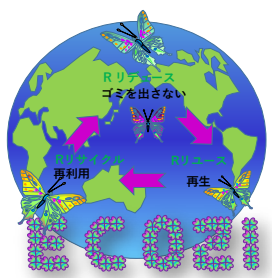
## 5. 2025年度 環境経営活動計画の取組結果

製品・サービスへの環境配慮																
・環境に配慮した事務用品等を使用する。 ボードマーカー7g 60円の差額 2025年目標 5%増加 89.5% 30 グリーン以外 + 265 グリーン購入 295 265 ÷ 295 = <b>89.8%</b>	環境目標	環境対応商品の購入 随時対応 基準年 2011年度 85.2%	目標	89.5%以上	89.5%以上	89.5%以上	89.5%以上	89.5%以上	89.5%以上	89.5%以上	89.5%以上	89.5%以上	89.5%以上	89.5%以上	89.5%以上	
		実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		環境配慮商品の購入(新規)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ボードマーカーインクの詰め替え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・外部から製品の環境負荷に関するデータの提供の依頼があった場合は協力する。 	環境目標	環境負荷物質に関するデータの提供 随時対応	目標	単月	都度	都度	都度	都度	都度	都度	都度	都度	都度	都度	都度	
		実績	累計	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	
		環境活動計画	小糸関係への環境負荷データ提供													
		三和関係への環境負荷データ提供														
・外部から製品の環境負荷に関するデータの提供の依頼があった場合は協力する。 	環境目標	環境活動計画	公共機関への環境負荷データ提供													
		総務省・経済産業省・労働局														
		その他														
		四半期総合評価	評価コメント (是正処置・予防処置含む)	外部からの依頼があった場合は協力していく。	外部からの依頼があった場合は協力していく。	外部からの依頼があった場合は協力していく。	外部からの依頼があった場合は協力していく。									

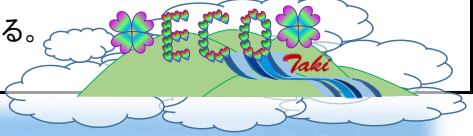
### その他の活動



6. 2025年度環境経営活動の取組結果と2026年度環境経営計画		
取組み内容(2025年度)	評価	2026年度取組計画と目標数値
<p>・二酸化炭素排出量の削減</p>  <p>静岡県産のCO2フリー電気を 使っています powered by 中部電力ミライズ 静岡 Greenでんき</p> <p>2024年4月より静岡Greenでんきを使い脱炭素活動を応援しています。</p>	<p>◎ 目標に対し44.4%削減出来ました。 細江工場・宍原工場で電力デマンド管理を徹底したことと細江工場では工場全体の照明を2027年までにLED化する事を決め、照明器具の交換を逐次実施している。 化石燃料もハイブリッド化により節約されトラックも廃止し 目標に対し276,475kg-co2の削減が出来ました。 静岡Green電気:再生可能エネルギーの利用拡大</p>	<p>電力デマンド監視装置でデマンド値管理を徹底し、電力の量の削減を推進する。 2030年のカーボンニュートラルの削減目標を達成するためにガスの使用量削減とグリーン電気への切替えを行っていく。(次回30%契約)</p> <p>2026年度目標数値 546,816kg/CO2(年間)</p>
<p>・電力消費量の削減</p> <p>電力デマンド監視装置での電気使用量管理 エアコンの運転・温度設定・清掃等の管理 熱源タイマー見直し等の熱源管理 休み時間の不用照明の消灯 ブラインド活用による工場内の光・温度調整 再生可能エネルギーの使用量を増やす</p>	<p>◎ 使用電力量は目標に対し35.2%削減出来ました。 デマンド管理を徹底し、最大需要電力を下げる活動を行ってきた事と事務所や工場の証明をLED化したことで電灯電力の削減を行い熱板治具の予熱電力削減にも取組み電力使用量は大きく減少した。 目標に対し378,671kwhの削減が出来ました。 4月から静岡Green電気割合を20%に変更</p>	<p>電力デマンド監視装置での使用電力量管理 エアコンの運転・温度管理・フィルター清掃を行い電気の使用量の削減に取り組む。 静岡グリーン電気の導入で更に排出量を削減して2030年の目標を達成する。</p> <p>2026年度目標数値 1,027,240Kwh/年</p>
<p>・ガソリン消費量削減</p> <p>急発進・急加速をしない運転をする 法定速度を厳守して走行する 車間距離を保って走行する タイヤの空気圧チェックを給油時実施する 燃費の良い車への更新を検討</p>  	<p>◎ ガソリンの消費量は目標に対し23.9%削減出来ました。 使用量は4,263ℓの削減になりました。 現在、車をハイブリット車へ変更する事でガソリンの使用量は減少している。 トラックの代わりにハイエースとプロボックスを運用して削減している。 社用車の更新を進めガソリンの消費量削減に取り組む</p>	<p>急発進・急加速をしない運転をする 法定速度を厳守して走行する 車間距離を保って走行する タイヤの空気圧チェックを給油時実施する 社用車を更新し燃費を向上させる。 (2025年ハイエース)</p> <p>2026年度目標数値 14,442ℓ/年</p>
<p>・ガス消費量削減</p> <p>エアコンの運転・温度設定・清掃等の管理 ブラインド活用による工場内の光・温度調整 エアコンの老朽化によりエアコンの更新(EHP)(EHPエアコンへの計画的移行)</p>	<p>◎ ガス消費量は目標に対し19.5%の削減となった。 使用量では2,715m<sup>3</sup>の削減になった。 今年6月中旬から梅雨に入り湿度が90%を超えるていつもより早くから除湿でエアコンを使う事になったがEPAエアコンへの移行で削減が出来た。</p>	<p>エアコンの更新に伴い電気式に更新(3年計画) エアコンの運転・温度設定・清掃等の管理 ブラインド活用による工場内の光・温度調整</p> <p>2026年度目標数値 6,885m<sup>3</sup>/年</p>
<p>・一般廃棄物排出量削減(焼却ゴミ)</p> <p>コピー用紙の裏紙の利用 ゴミの分類と計量記録の管理 RPF推進(固形燃料化) 私有ゴミの持ち帰りと紙資源回収の徹底</p>	<p>◎ ・可燃ゴミの処理をPRFに変更したことで廃棄物が削減出来た。(PRF=固形燃料化) 目標に対し55.1%削減出来ました。 焼却ゴミを減らす為にコンビニの弁当などのゴミは家に持ち帰って捨てる事を徹底し生ゴミを混ぜないキレイなRPF用のゴミを廃棄する。</p>	<p>コピー用紙の裏紙の利用と再利用 ゴミの分類と計量記録管理 RPF推進(固形燃料化) 私有ゴミの持ち帰りと紙資源回収の徹底</p> <p>2026年度目標数値 137.3kg/年</p>
<p>・産業廃棄物排出量の削減</p> <p>塗料の空出しの削減 ゴミの分類と計量記録管理 RPF推進(固形燃料化)</p>	<p>◎ ・廃プラスチックの処理をPRFに変更したことで廃プラの廃棄量が減少した事と(PRF=固形燃料化)塗装製品の減少で汚泥処理も少なくなり目標に対し10.6%の削減になった。</p>	<p>塗料の空出しの削減 ゴミの分類と計量記録管理 RPF推進(固形燃料化)</p> <p>2026年度目標数値 4,223kg/年</p>
<p>・段ボール・紙類のリサイクル</p> <p>再生紙へのリサイクル推進 私有ゴミの持ち帰りと紙資源回収の徹底</p>	<p>◎ 紙類の分別も細かく実施される様になり資源回収も徹底されている。 新製品からの段ボールゴミも減少し目標より4%の削減で240kg削減出来た。</p>	<p>再生紙へのリサイクル推進 紙類の資源回収の徹底</p> <p>2026年度目標数値 2,288kg/年</p>
<p>・上水使用量の削減</p> <p>トイレの水の削減 水のムダ使いをしない 塗料ミスト処理機のプロット点検(毎日) 細江工場節水コマと水道本管交換</p> 	<p>◎ 上水道は目標より29.5%減少させる事が出来た。 細江・宍原の両工場を節水型トイレに交換したことで大きく年間419m<sup>3</sup>の削減が出来た。 細江の工場内の本管で漏水が有り本管全部を新しく引き直し漏水が無い様に修理した。</p>	<p>トイレの水の削減 水のムダ使いをしない 塗料ミスト処理機のプロット点検(毎日)</p> <p>2026年度目標数値 1,121ℓ/年</p>
<p>・反射塗料の使用量の削減</p> <p>塗料の空出し削減</p>	<p>◎ 2023年より削減目標の変更を行ったが全化学物質で概ね基準値をクリア出来た。 25年はキシレン82%・トルエン70%・IAP60%の削減を目標として活動を行った。 生産量増加で製品を拭く為のIPAの使用量は増加</p>	<p>塗料の空出し削減</p> <p>2026年度目標数値 キシレン:0.51kg/百万円以下 トルエン:0.22kg/百万円以下 IPアルコール:0.043kg/百万円以下</p>
<p>・グリーン購入の推進</p> <p>・環境に配慮した事務用品等を使用する 事務用品は環境負荷軽減に繋がる製品を調査して購入する。</p> <p>ボードマーカーのインク詰め替え (差額376円) ボードマーカーのペン先交換 ボールペンのインク交換</p>	<p>○ 管理課で購入していたオフィス用品をインターネットショップE-QIXで購入するようにして、購入単価の低減と環境配慮製品の情報を明確化し、購入時に環境負荷の少ない製品を短納期で購入出来るようになった。 お気に入り登録で簡単に注文出来て購入履歴も残るので管理が簡単である。(現在248品目環境対応品を購入) ボードマーカーとボールペンのインク詰め替えを1年間で246ホン実施した結果、新しくペンを購入するより92,496円の経費節減とインク詰め替えが簡単になった。</p>	<p>事務用品は環境負荷軽減につながる製品を調査して購入する。</p> <p>・リユース出来る製品の購入 ボードマーカーのインク詰め替え ボードマーカーのペン先の交換 ボールペンのインク交換</p> <p>2026年度目標数値 89.5%以上</p>



## 6. 2025年度環境経営活動の取組結果と2026年度環境経営計画

取り組み内容(2025年度)	評価	2026年度取組計画と目標数値
・廃棄不良の低減 蒸着部品の取扱い、異物不良、部品欠の低減 機械自責の不良低減(定期清掃・ハンド化推進)	◎ 細江工場では工程内不良を削減し廃棄不良は56.7%削減出来ました。 目標に対し5363個/年の廃棄数削減になった。	蒸着部品の取扱い、異物不良、部品欠の低減 機械自責の不良低減(定期清掃・ハンド化推進)
	◎ 穴原工場は廃棄不良0件で目標達成。	2026年度目標数値 細江工場 9,354個/年 穴原工場 0個/年
・外部から製品の環境負荷に関するデータの提供の依頼があった場合は協力する。	◎ 今年度は11件のデータの提供依頼がありました。 (協力会社及び行政からの依頼に協力しました)	外部から製品の環境負荷に関するデータの提供の依頼があった場合は協力する。 

細江工場周辺は御茶が有名です → 茶文字が有名な粟ヶ



### 社長方針説明・品質表彰・環境表彰・永年勤続表彰



社長方針説明



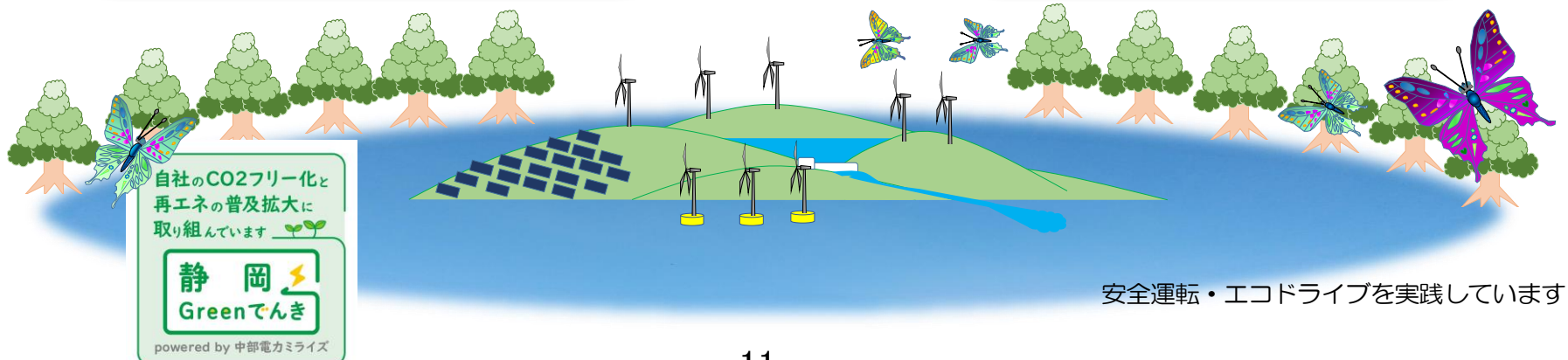
永年勤続表彰



品質表彰・環境表彰



誕生日のお花プレゼント



## 7. 環境関連法規への違反、訴訟の有無

承認	作成
	

(1) 当社に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はなかった。

2025年10月10日



法規等の名称	適用内容	備考(規制基準値、その他)	遵守状況
廃棄物処理法 (静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例) 	<ul style="list-style-type: none"> <li>保管施設の表示と保管基準の遵守</li> <li>収集運搬業者及び処分業者の委託契約</li> <li>委託契約書の保管</li> <li>マニフェストの管理・保管</li> <li>産業廃棄物管理票交付等状況報告書の届け</li> <li>産業廃棄物処理委託先の実地確認</li> </ul>	表示板掲示(60x60cm以上) 契約書・業者の許可証 5年間保管 5年間保管(A/B2/D/E票) 前年4月1日から3月31日までに交付した管理票について6月30日までに提出する。 特別管理産業廃棄物管理責任者の選任 (特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習終了者)	○
騒音規制法 (静岡県生活環境の保全等に関する条例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定施設からの騒音に関する規制基準の遵守及び施設の届出                              細江工場(未線引都市計画区域)                              穴原工場(都市計画区域外)                              御前崎工場(未線引都市計画区域)</li> </ul>	特定施設 (空調機の室外機3.75Kw以上のもの) (ボール盤すべて) (集塵施設すべて) (圧縮機の原動機の定格出力3.75Kw以上のもの)	○
振動規制法 (静岡県生活環境の保全等に関する条例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定施設からの振動に関する規制基準の遵守及び施設の届出                              細江工場(未線引都市計画区域)                              穴原工場(都市計画区域外)                              御前崎工場(未線引都市計画区域)</li> </ul>	特定施設 (圧縮機の原動機の定格出力7.5Kw以上のもの)	○
浄化槽法	<ul style="list-style-type: none"> <li>浄化槽設置後の水質検査(法第7条検査)</li> <li>定期検査(法第11条検査)</li> <li>保守点検・清掃(法第10条)</li> </ul>	浄化槽を設置して始めの一回実施 7条の検査を行なった翌年から毎年一回 毎年一回以上	○
水質汚濁防止法	特定施設からの水質汚濁に関する規制基準の遵守及び施設の届出	特定施設 該当なし	— 該当なし
PRTR法	特定化学物質の環境への排出量の把握及び届出、MSDSの管理	特定化学物質(取扱量1t以上) キシレン・トルエン 電子届出システムによる届出(6月30日まで)	取扱い量 1t未満
大気汚染防止法 	規制基準の遵守及び施設の届出 揮発性有機化合物(VOC)の排出規制等	特定施設 塗装施設(吹付け塗装に限る) 規模用件 排風機の排風能力が100,000m <sup>3</sup> /時以上の物 1号機の排風能力 9,600m <sup>3</sup> /時 2号機の排風能力 12,000m <sup>3</sup> /時	— 該当なし
牧之原市環境基本条例 静岡市市環境基本条例 御前崎市環境基本条例	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境を保全するため必要な措置を講ずる。</li> <li>製品が負荷の少ない原材料の利用に努める。</li> <li>廃棄物になった時適正な処置を図る。</li> <li>市が実施する環境保全及び施策に協力する。</li> </ul>	・エコアクション21環境活動の推進	○
グリーン購入法	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生資源その他の環境への負荷の低減に資する原材料・部品</li> <li>環境への負荷の低減に資する原材料・部品</li> <li>環境への負荷の低減に資する製品を用いて提供される等環境への負荷低減に資する役務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>物品を購入し、若しくは借り受け、又は役務の提供を受ける場合は出来る限り環境物品等を選択するように努める。</li> <li>事務用品のエコマーク品の購入</li> </ul>	○
ポリ塩化ビフェニール廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法	<ul style="list-style-type: none"> <li>保管事業者はPCBを確実に適正に処理する</li> <li>所有事業者は確実にPCB使用製品を廃棄し又はそのPCB使用製品からPCBを除去する様に努めなければならない</li> <li>保管事業者及び所有事業者は、PCB廃棄物の確実に適正な処理に関し国及び地方公共団体が実施する施策に協力しなければならない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PCB廃棄物の保管と処理</li> <li>PCB廃棄物の保管及び処分状況の届出</li> <li>マニフェストの交付と保管</li> </ul>	○

法規等の名称	適用内容	備考(規制基準値、その他)	遵守状況
労働安全衛生法 有機溶剤中毒予防規則	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象物質 キシレン・トルエン・IPアルコール</li> <li>・通知対象物質の取扱に関する内容の労働者への周知等</li> <li>・作業環境測定</li> <li>・局所廃気装置性能と定期検査</li> <li>・有機溶剤作業主任者の選任</li> <li>・有機溶剤健康診断</li> <li>・小分け容器への表示義務</li> <li>・有機溶剤の貯蔵及び空容器の処理関係</li> <li>・化学物質管理者・保護具着用管理責任者選任</li> </ul>	MSDSの入手と労働者への周知(小分け容器への表示) 通知対象物質の使用現場へMSDS等の掲示 作業環境測定と評価(年2回) 記録を3年間保存 局所廃気装置の性能の保持(月例点検・定期自主検査) 月例点検・定期自主検査 記録を3年間保存 有機溶剤作業主任者の選任(有資格者) 有機溶剤健康診断(年2回) 記録を5年間保存 有機溶剤健康診断報告書を労働基準監督署長に提出 有機溶剤の貯蔵 (塗料庫にカギを掛けて保管) 空容器の処理 (屋外の一定の場所に集積) 化学物質管理者・保護具着用管理責任者の選任(有資格者)	○
毒物及び劇物取締法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象物質 キシレン・トルエン</li> </ul>	販売目的でないので該当しない。 貯蔵 (塗料庫にカギを掛けて保管)	○
労働安全衛生法 特定化学物質障害予防規則	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通知対象物質の取扱に関する内容の労働者への周知等</li> <li>・作業環境測定</li> <li>・特定化学物質等作業主任者の選任</li> <li>・対象物質エチルベンゼン(H25/1/1施行)</li> <li>・特定化学物質等健康診断</li> </ul>	MSDSの入手と労働者への周知 通知対象物質の使用現場へMSDS等の掲示 特定化学物質作業主任者の選任(有機溶剤作業主任者技能講習修了者) 特定化学物質等健康診断報告書を労働基準監督署長に提出 特定化学物質作業記録 記録を30年間保存 作業環境測定と評価(年2回) 記録を30年間保存 エチルベンゼン健康診断(年2回) 記録を30年間保存	○
フロン排出抑制法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定規模以上の業務用エアコン</li> </ul> 圧縮機に用いられる電動機の定格出力が7.5kw以上50kw未満のエアコンの定期点検の義務化(3年に1回以上) ・全ての業務用エアコンと冷凍冷蔵機器を対象とし簡易点検の実施(3カ月に1回以上)	①機械を適切に設置し適正な使用環境を維持し確保すること。 ・機器の設置と使用環境の点検 ②機器を定期的に点検すること。 ・簡易点検を四半期に一回以上実施 ・専門家による・定期点検を3年に一回以上実施 ③機器からフロンが漏れ出した時に適切に対応すること。 ・一定以上の漏洩を生じさせた場合は国に対して算定漏えい量の報告を行うこと。 ④機器の整備に関して記録し保存すること。 ・機器の点検・修理・冷媒の充填・回収等の履歴の記録を保管すること。	○
家電リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定家庭用機器廃棄物管理票</li> </ul> マニフェストの管理・保管	・当該廃棄物を再商品化実施業者に引渡す ・購入時にマニフェストを交付して3年間保管する。	○
消防法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定数量以上(対象物質:塗料)の危険物</li> <li>・防火管理者を定める</li> <li>・防火計画の提出</li> </ul>	・最低必要量を維持する。 ・塗料は保管庫で施錠して保管 ・防火管理者の選任 ・防火施設の維持管理 ・防火訓練の実施 ・防火計画の提出(消防)	○

(2) 訴訟等の有無は、関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟もなかった。



## 8. 代表者による全体の評価及び見直し

承認	作成
	

作成 2025年 10月 11日

1・見直し 関連情報	項 目	確認 : (必要に応じて評価・コメント記載)	
	1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/> : 2030年カーボンニュートラル50%達成のための計画を2013年基準で作成する。
	2	環境目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> :
	3	環境活動計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> : 2030年カーボンニュートラル50%達成の為に細江工場ではライン/食堂/社長室の蛍光灯のLED化・物流の屋根の断熱塗装・コンプレッサー・エアコンのEHP化などの高効率設備への更新を計画的に行った。
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/> : 会社内の資格者の育成計画を作成し、計画的に試験を受講させ有資格者を新たに選任していく。
	5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> : 今期は工場の外壁塗装を行い施工前には工事の連絡を周りの住宅にする対応した。
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> :
	7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/> : エンドユーザー様からカーボンニュートラルを業界全体で達成する為の協力要請が有り、当社は削減計画に基づき排出量削減を行っている。中間目標は2030年の50%を達成させる。
	8	その他( )	<input checked="" type="checkbox"/> :

2・代表者による 全体評価・見直し 指示	全体評価・コメント (環境経営システムの有効性、 環境への取組の適切性等)		2030年のカーボンニュートラル50%達成する為に2025年より排出量削減の取組を計画的に開始した。 まずは、再生可能エネルギー発展の為に静岡Green電気への切替を毎年10%ずつ上乗せしながら最終的に100%まで引き上げる取組とガスエアコンを廃止しEHPエアコンに切替えコンプレッサーは高効率のタイプに切り替えていく。蛍光灯については全部を2027年末までにLED化を実現する。	
	見直し項目	変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等	
	1	環境方針	有(無)	
	2	環境目標・計画	(有)無	2030年・2050年のカーボンニュートラル達成の為にあらゆる削減方法を考えて取組を行う。
	3	環境活動計画・取組項目	(有)無	今年度も中部電力ミライズ(株)の節電プログラムに参加し電気料金の割引と電気の使用量削減に協力する。
	4	環境に関する組織	有(無)	
	5	その他のシステム要素	有(無)	
	6	その他(外部への対応)	有(無)	